

震源から数百 km 離れた場所でも高いビルでは 10 分以上揺れる場合もあります。

長周期地震動に 気をつけよう!

新しい 緊急地震速報

長周期地震動階級3以上を予想した場合にも緊急地震速報(警報)を発表。
緊急地震速報を見聞きしたら**まず身を守る行動**を取ってください。

長周期地震動とは何？

- 特徴 ① 高いビルの下層階に比べ、高層階の方を大きく長く揺らします。
- 特徴 ② 遠くまで伝わりやすい性質があります。

高いビルでの長周期地震動による揺れの大きさは、震度では分かりません。そのため、「長周期地震動階級」という目安で表します。



室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。
驚く人もいる。



室内で大きな揺れを感じ、物につかま
りたいと感じる。物につかまらな
いと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。



立っていることが困難になる。



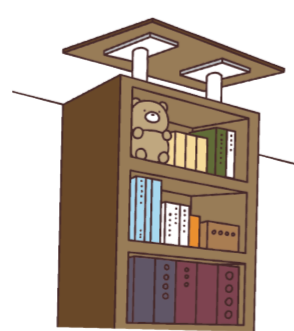
立っていることができず、
はわないと動くことができない。
揺れにほんろうされる。

長周期
地震動
階級

室内はどうなるの？

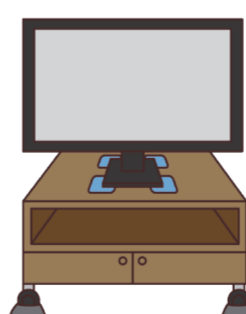
- 特徴 ① 高層階ほど、家具類の転倒等が多く発生する傾向があります。
- 特徴 ② キャスター付きの家具類は大きく移動します。

家具類の 転倒・落下・移動 防止対策

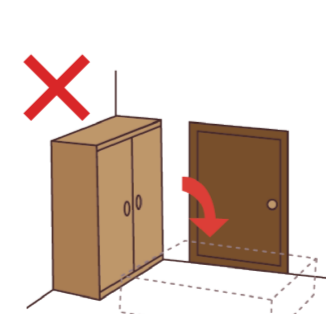


つっぱり棒での固定。重
いものを下段に収納し
て重心を低くする。

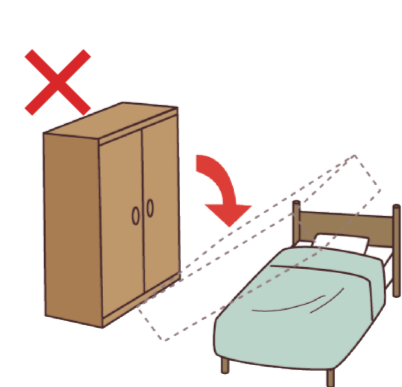
L字金具での固定。ガラス
飛散防止フィルムを貼る。
開放防止器具や滑り止め
シートで食器の飛び出し
を防止。



キャスター付きの家具類
は下皿などで移動防止。
テレビは粘着マットやペ
ルトなどで固定。



転倒により避難口を
ふさがない。



家具の転倒方向に寝ない。

そのほか、家庭での
防災対策はこちら



さっぽろ防災
ハンドブック

